



# さくら通信

北九州市立桜丘小学校

校長 二村 眞介

## 2学期がはじまりました！ みんなで高めあおう



今年の夏は、記録的な猛暑に見舞われ、連日、最高気温を記録したニュースや熱中症注意の報道が流れていました。40日以上にわたる長い夏休みを終え、元気な子どもたちの声が学校に戻ってまいりました。始業式の朝は、真っ黒に日焼けした子どもや夏休みの作品を大きな袋に入れて大切に持ってくる子どもの姿が印象的でした。今週は、猛烈な勢いの台風が日本列島に上陸し、各地で被害が報告されています。例年にも増して、自然災害に対する意識を強くする必要性を感じています。



2学期は「実りの秋」という言葉のとおり、年間の中でも子どもの成長の著しい学期です。めあてを明確にもたせ、充実した学校生活が送れるように指導・支援をしていきたいと思ひます。

### 2学期も よりよい「さくらっこ」の姿を目指して

空調が整備されていない状況を考慮し、始業式も校内放送で行いました。どの学級も放送がはじまると、放送に耳を傾け、しっかり聞くことができました。当日は、子ども達の様子を西日本新聞社の方が取材するため来校し、4日の朝刊に記事が掲載されました。始業式では、2学期もさらにながらばってほしいことを3つ話しました。一人一人が考える「めあて」と同じように全校で取り組むことで、さらに成長してほしいです。



- 1 考えを「書いたり、話したり」しよう
- 2 「きまり」を守って生活しよう
- 3 よいと思ったら「進んで行動」しよう

### 安全に身を守るために！

#### 今年も始業式の日「シェイクアウト訓練」をしました

9月1日は、「防災の日」です。本校においても、3日の始業式後に、地震が発生したときに頭や体を守る「シェイクアウト訓練」を行いました。もしもの時に適切な判断で自分の身を守ることができるようにこれからも意識を高めていきたいです。



#### 夏休み作品展 5日～6日

プリントでお知らせしましたが、子ども達が夏休みに取組んだ「作品展」を行いました。各学年の力作が並び、保護者の方から「参考になります」という話をいただきました。



**教職員の「働き方改革」について**  
 ～ワーク・ライフ・バランスの推進～

現在、大きな社会問題となっている「働き方改革」は私たち教職員も例外ではありません。教育委員会からも、それぞれの学校の職員が意欲と能力を発揮し、教育の向上を図るため、ワーク・ライフ・バランス（やりがいや充実感をもちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活でも多様な生き方が選択・実現できること）を充実させるように指導を受けています。特に長時間勤務については、勤務時間外の労働時間が、一ヶ月で八十時間を越えないように強く指導されています。今後も、子ども達に必要な資質や能力を高めながら業務改善に取り組んでいきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

